

事業所における放課後等デイサービス自己評価結果(公表)【令和2年度】

公表: 令和3年2月1日

こども支援センターキティ

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			国基準の広さを満たしています	
	② 職員の配置数は適切であるか	○			国基準以上の保育士を配置しています。又、社会福祉士、介護福祉士資格を有している職員も常勤しています	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			施設内はバリアフリーで危険の無いよう活動しやすくなっています。又衛生面や室温に気を配り、利用者に不快な印象を与えないように努めています	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			一回づつの療育終了後、全員でミーティングを行い情報の共有化目標に対する振り返りを行い次につなげています	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者アンケートを実施しました	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			会報やホームページ上に公開しています	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		第三者による外部評価は行っておりません。必要に応じて業務改善に努めます
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			療育の質の向上を目指して県内外の研修に職員全員で参加し、研修を深めています	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別のニーズに合わせた支援をしています	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			子どもの活動の様子を観察、個別の課題を見つけ発達段階を保護者様に理解していただき支援計画を作成しています	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別のニーズに合わせた支援をしています	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			前回の振り返りをもとに子どもたちが意欲的に活動できるように考えてプログラムを作成しています	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			その都度時期に合わせて支援内容を考えきめ細やかに対応し、保護者と一緒に他の支援内容も盛り込んでいます	
⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			小集団の活動が主であるが、活動の中で個々の発達課題を達成できるように支援計画を作成しています		

適切な支援の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			常に行っています	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、全職員で個々の子どもの様子を出し合い支援の振り返りを共有しています	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援終了後個々の子どもの記録を取り、支援の振り返りを共有するとともに次回の改善に努めています	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一度モニタリングを行い計画を作成しています	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインの項目に沿って支援計画を作成していますが、特に「発達支援」を主に計画を作成しています	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			子どもの状況をよく知るものが参画しています	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者様を通じては相談がありその都度保護者に助言、支援をしています	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/		医療的ケアが必要な子どもがいないため 該当しない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			関係各機関と情報を共有し相互理解に努めています	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				現在該当者がいません
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			県の専門機関と連携し助言を受けている。また研修が行われれば参加します	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				当施設としては行っていませんがご家庭の判断にお任せしています
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				要請があれば参加します
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			療育終了後保護者様にその日の活動について説明した後、保護者に個々に振り返りをして理解を得ています	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			個別のニーズに合わせて支援しています	
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始に合わせて行い了解を得ています	

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談日を設けたり、随時子育ての悩みを聞き助言と支援をしています	
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		コロナ禍であるが感染防止対策を講じて保護者様間の連携が出来るよう支援しています。	
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		子どもや保護者からの相談や申入れについてはどの職員でも受け付け、相談や申し入れがあったときはすぐに対応できるようにしています	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページの開設と会報(むぎのめ通信)を発行し日々様子を発信しています。年間、月間の予定親子通所日などの予定を配布し日々の情報など連絡ノートで発信しています	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報がある書類に関しては、鍵付きの書庫に保管し、シュレッダー処分を行っています又ホームページでも個人が特定されることがないように配慮しています	
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		必要に応じて職員がわかりやすく説明するなど工夫しています	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			事業所として地元自治会に加入しているが、住民が参加できる行事はコロナ禍が収束後検討します
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル等の各種マニュアルは策定しています。保護者様への周知の徹底を図ります。	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		子どもの訓練はプログラムで実施しています。又全職員が自治体避難場所までの避難経路を実地検証しています	必要な訓練などは今後工夫していきます
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		今年度も県の研修に参加します	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束は行わない方針の基に療育を進めていますが、支援計画の中に記載して十分説明して保護者の同意を得ています	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書が必要な子どもはいませんが、保護者からつど情報を得て確認、対応しています	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		口頭による情報の事例共有確認は行っていますが、事例集を策定しました。

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。